

日本小児科学会予防接種・感染症対策委員会
新型コロナウイルス感染症に関する Q&A
(2020 年 2 月 27 日現在・3 月 3 日一部修正)

昨年 12 月に中国湖北省武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) は、武漢市を中心に大規模な流行が認められ、日本における患者報告数も増加しています。小児の患者に関する情報は世界的にも限られていますが、国内においても数例の報告があり、子どもの感染者を想定した診療が必要になっています。また、感染対策は重要ですが、可能な範囲で通常の日常生活を続けることも子どもの成長や発達には不可欠なことです。

当委員会では、現時点で想定される小児患者に関する疑問について Q&A を作成いたしました。なお、本見解は現在の疫学情報、数少ない報告や、過去の新型コロナウイルス感染症を踏まえたものである事にご留意ください。また状況に応じて今後内容は更新する予定です。

Q 子どもが新型コロナウイルスに感染するとどのような症状がでますか？

A：現時点では情報が少なく、分からない点が多いです。中国からの報告では、2020 年 1 月 30 日時点で確定診断のついた 9,692 人中、小児(生後 1 か月から 17 歳)患者は 28 人のみでした。しかし、2 月 11 日には小児の感染者数は 965 人にもなっています。これまでの報告もあわせると、家庭内において感染している例が多く、発熱、乾いた咳、倦怠感を訴える一方で、鼻汁や鼻閉などの上気道症状は比較的少ない様です。一部の患者では嘔吐、腹痛や下痢などの消化器症状を認めました。血液検査でも明らかな特徴はありません。胸部エックス線検査や肺の CT 検査を行うと肺炎が認められる患者もいますが、ほとんどが 1-2 週で回復しています。感染していても無症状である可能性も指摘されていますが、子どもは正確に症状を訴えられない事に注意しなければなりません。

Q 子どもの新型コロナウイルス感染症は重症化しますか？

A：今のところ、成人が感染し、呼吸不全を呈し、重症化した報告はありますが、小児患者が重症化したという報告は稀です。しかし、成人同様に感染後 1 週間ごろより呼吸状態が急速に悪化する可能性も指摘されています。なお、別の種類のコロナウイルスによる感染症である重症急性呼吸器症候群 (SARS) や中東